

NPO 法人放射線教育フォーラム
令和5年度第3回勉強会

2024年2月25日（日） 13:30～16:00（オンライン開催）

[テーマ] 放射線の理解を深めるための授業について考える

[目的]

放射線教育フォーラムでは、放射線の理解を深めるために、放射線に関する基礎的事項の説明から、放射線への興味を喚起するための事項を取り上げて勉強会を開催している。今回の勉強会では、がん医療において放射線療法が果たしている役割の紹介、また、放射性壊変の現象を理解するための基本的な事項の紹介、さらに、放射線に関わるエネルギー環境問題を社会的な課題として意識できる生徒の育成を進めるための提言を取り上げる。

[プログラム]

開会挨拶（13:30～13:40）工藤博司理事長

講演1. がん医療における放射線療法の役割（13:40～14:20）

西村哲夫（静岡県立静岡がんセンター 放射線・陽子線治療センター）

放射線療法の特徴は局所療法として機能と形態を温存しながら根治から緩和目的まで低侵襲に治療できる点にある。現在のわが国のがん医療において放射線治療が果たしている役割を述べる。

講演2. 100 Bqの放射性物質は1秒間に90～110壊変する（14:20～15:00）

吉澤幸夫（放射線教育フォーラム）

放射能の単位ベクレル（Bq）は1秒間に放射性壊変をする原子核の数とされている。しかし、放射性壊変はランダムに起こるため、「100 Bqの放射性物質は1秒間に90～110壊変する」確率が68%ある。

休憩（15:00～15:10）

講演3. 放射線教育の今までとこれから

—社会的な課題として意識できる生徒の育成を目指して—（15:10～15:50）

青木久美子（東京都世田谷区立千歳中学校）

義務教育での放射線教育の今までを振り返り、「社会的な課題として放射線に関わるエネルギー環境問題を捉えられる生徒の育成」を進める環境について提言します。

閉会挨拶（15:50～16:00）柴田誠一副理事長

[開催要項]

開催方法：Zoomによるオンライン開催

参加申込：NPO 法人放射線教育フォーラムのホームページから申し込んで下さい。

URL：<https://www.ref.or.jp/>

TOPICS「2023（令和5）年度放射線教育フォーラム第3回勉強会」の「参加申込フォーム」に必要事項をご記入の上、送信ください。

参加申し込み者には、申込受付の返信がありますが、オンライン（Zoom）参加のためのURLは2月22日にメールで送付いたします。

定員：100名

参加申込期限：2024年2月21日（水）17：00（ただし定員に達し次第締切）

参加費：① NPO 法人放射線教育フォーラム会員 無料

② 会員外の参加者 無料 事業継続のため、心ある皆様のご支援を期待します。

支援金1口1000円（任意）

支援金の振込先 ゆうちょ銀行

*郵便局に備え付けの「払込取扱票」による振込

口座記号・口座番号：00270-8-75249

加入者名：NPO放射線教育フォーラム

*ゆうちょ銀行口座への振込

口座番号：当座 〇二九店（ゼロニキュウ店）0075249

口座名：エヌピーオーハウジン ホウシャセンキョウイクフォーラム

*ゆうちょダイレクトでの振込

口座記号・口座番号：00270-8-75249

口座名：トクヒハウシャセンキョウイクフォーラム

2月21日（水）までにお振込み下さい。

問い合わせ先：NPO 法人放射線教育フォーラム事務局

entry@ref.or.jp